

年度	学年
2022年度	高校二年生

教科	国語科
科目(授業名)	古典B(古文)
単位数	週3時間
区分	必修

授業概要	<p>中三から学んできた古典文法のまとめに入ります。いわゆる「古典らしい」古文の作品に触れつつ、助動詞のまとめ、助詞、敬語の応用まで進みます。扱う作品は、『枕草子』『大鏡』『平家物語』です。後期には「同形語の識別」をプリントで学習し、大学受験に備えます。単語は315を二巡目に入り、暗記定着を図ります。新分野として上代から近世までの文学史を学びます。大学入試でも出題されることが多いです。また、日本史とのリンクも図れますので、集中して学習しましょう。</p>
到達度目標	<ul style="list-style-type: none"> ・単語315の二巡目小テストにより、単語力をつけること(知識) ・上代から近世までの日本文学史講義により日本文学の流れを理解すること(知識) ・助詞を一通り理解すること(知識) ・『枕草子』『大鏡』読解を通して、 平安時代貴族社会のありようを理解すること(知識) 省略された主語を補いつつ文脈を理解すること(技能・思考力) 二重敬語、二方面の敬語、絶対敬語を理解し、敬語法の学習を完成させること(思考力・判断力) ・『平家物語』読解を通して、 武家の社会のありようを理解すること(知識) まとまった物語の背景を理解すること(思考力) 語り物特有の文体を味わうこと(表現力) 多用される音便のものと形を想定すること(知識) 登場人物の心情を理解すること(読解力・思考力) ・同形語の識別を学ぶ(知識・技能)

教科書	桐原書店 『新探求古典B』 京都書房 『流れと演習新日本文学史』 桐原書店 『読んで見て覚える重要古文単語315』			
補助教材 参考図書など	桐原書店 『基礎から学ぶ解析古典文法』 京都書房 『新訂国語総覧』			
課題	夏課題:『私の枕草子』『枕草子』風のエッセイを書く 冬課題:『木曾の最期』読後レポートを書く 通常課題:毎週一回単語315の小テストを行う			
成績評価方法	①定期考査の結果100% ②毎回の単語テストで一回満点を取るとに直近の定期考査に2点ずつ加算 ③エッセイ、レポートはルーブリックにより各5点満点で採点し、直近の定期考査に加算			
定期試験	前期中間	前期期末	後期中間	学年末
	○	○	○	○

授業計画

学期	学習内容	備考
前期	<p>*『枕草子』導入 三種類の章段スタイルについて 清少納言と中宮定子について 「春はあけぼの」暗唱 「中納言参り給ひて」読解 二重敬語・二方面の敬語・絶対敬語を学ぶ 省略された主語を補う 場面を想像しながら内容を把握する 現代語訳を作成する *助詞の学習 格助詞・接続助詞</p>	
	前期中間試験	
	<p>*『枕草子』 「雪のいと高う降りたるを」読解 敬語法まとめ 場面・情景の理解 引用された白居易の漢詩の読解 現代語訳を作成する *助詞の学習 副助詞・係助詞</p>	<p>*夏課題：『私の枕草子』 エッセイ執筆</p>
前期期末試験		
後期	<p>*『平家物語』導入 語り物と琵琶法師について 諸本の異動について 源平合戦の概括を解説 平氏、源氏の系図を解説 「木曾の最期」精読・速読 「巴御前との別れ」速読 *助詞の学習 終助詞・間投助詞</p>	
	後期中間試験	
	<p>*『平家物語』 「今井四郎との別れ」精読 *同形語の識別 「なむ」「ぬ」「ね」「なり」「に」「けれ・けり・ける」「し」「せ」「らむ」 「る」「む」</p>	<p>冬課題：「木曾の最期」を読んで 読後レポートを書く</p>
学年末試験		